

えさき速報

発行：自治労本部参議院選挙闘争本部

住所：東京都千代田区六番町1
電話：03-3261-7151 FAX：03-3261-7154



7月3日、東京都内で開催された個人演説会。自治労東京都本部の池谷委員長（右）の「団結ガンバロー」に唱和する「えさき」候補。演説会には、200人超が参加。加藤公一・法務副大臣や自治労組織内の石毛鏡子衆議院議員が「なんとしても、えさきさんを国会に送ってほしい」と訴えた。

速報

総務省が小規模自治体の交付税を増額へ。段階補正を見直し。

政権交代の成果が具体化してきた

「えさき」を当選させ、政策を実現させよう

総務省は今年度の地方交付税の算定で、市町村の段階補正を見直し、小規模自治体への交付税を増額する方針を固めた。参院選挙後に正式に決定する。小規模自治体への交付税増額は自治労の要求でもあり、政権交代の成果といえる。民主党中心の政権基盤を固めることで、地方重視の政策をさらに進めることができる。このためにも、各組織は「えさき」当選に向け、全力をつくそう。

総務省は、小規模自治体の段階補正や人口急減補正を見直し、割増率を高める方針。段階補正で約七百億円、急減補正で約二百億円程度を増額する予定だ。自民党中心の政権による「三位一体改革」で小規模自治体は

ど、深刻な影響を受けた。このため、自治労は、民主党中心の政権にも自治体への交付税の増額を求めてきた。今回の段階補正の見直しも、民主党を中心とする政権の意向によるものだ。まさに政権交代の成果が具体化してきたといえる。

与党の過半数確保で政権基盤の確立を

民主党中心の政権が、政策を推進するためには、参院での過半数確保が必要だ。仮に、与野党が逆転すれば、自治労が求める政策は実現できなくなる。

自治労の政策を実現するためには、「えさき」の当選が必要だが、まだ混戦から抜けていない。各単組は、最後の一日まで、組合員に声をかけよう。